

第5学年 「のりづけされた詩」 平成30年9月28日（金）

主題名「誠実に生きること」（A 正直，誠実）

学級文集に詩を載せることを約束していた和枝は、うまく詩をつくることができず、本から詩の題名とフレーズの一部を無断で引用してしまいます。和枝はそのまま詩を提出し、学級文集は印刷されてしまいますが、やってはいけないことだと思い直した和枝は先生に正直に打ち明けます。

今回の授業ではICTを活用し、ホワイトボードに挿絵を大きく映し出しました。また、本当に詩が糊付けされた文集を用意することで、より児童が教材の世界に入り込めるように工夫しました。

和枝が先生に打ち明ける場面では役割演技を行い、役割を演じた児童と周りで見ている児童にその時の気持ちを問うことで正直であろうとするときの様々な心情について考えることができました。最後に、自分の過ちを隠さずに伝えることについて自分の経験を振り返り、誠実に生きることのよさについて考えをまとめている児童の姿が見られました。

